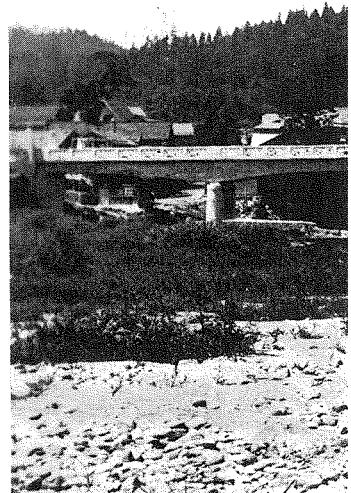


# 米内澤橋架換工事概要

秋田縣土木課長

高 田 廣



路線名 指定府縣道米内澤鷹巣停車場線  
位 置 秋田縣北秋田郡米内澤町地内

## 設 計 概 要

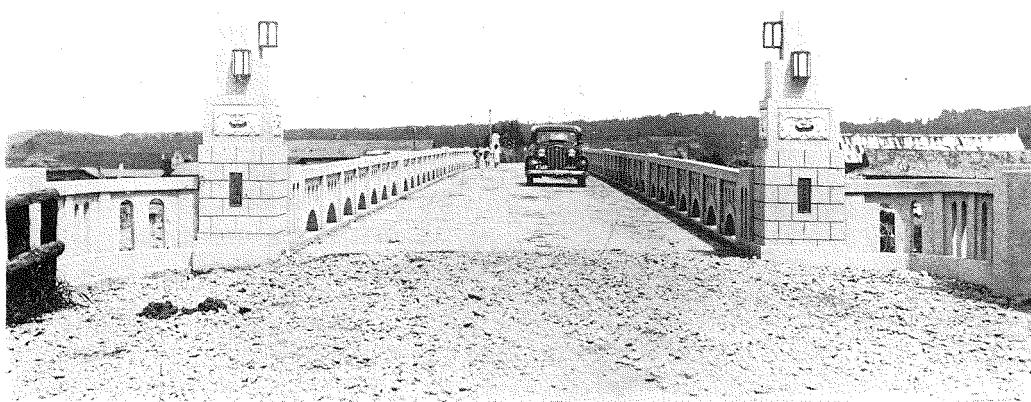
本路線は米内澤町と鷹巣停車場を連絡する路線にして北秋田郡阿仁部と北秋田郡中央部を連絡する唯一の幹線なり、加ふるに奥地に阿仁礫山、並に廣汎なる國有林を有し物資の往來繁く、人馬の往來も亦頻繁の度を加ふるに至れり。然るに舊米内澤橋は大正七年架設にかかる木橋にして腐朽甚だしく年々多額の修繕費を支出し、且荷重を制限して漸くその利用の道を繋ぐに過ぎず、依つて本縣はこれ

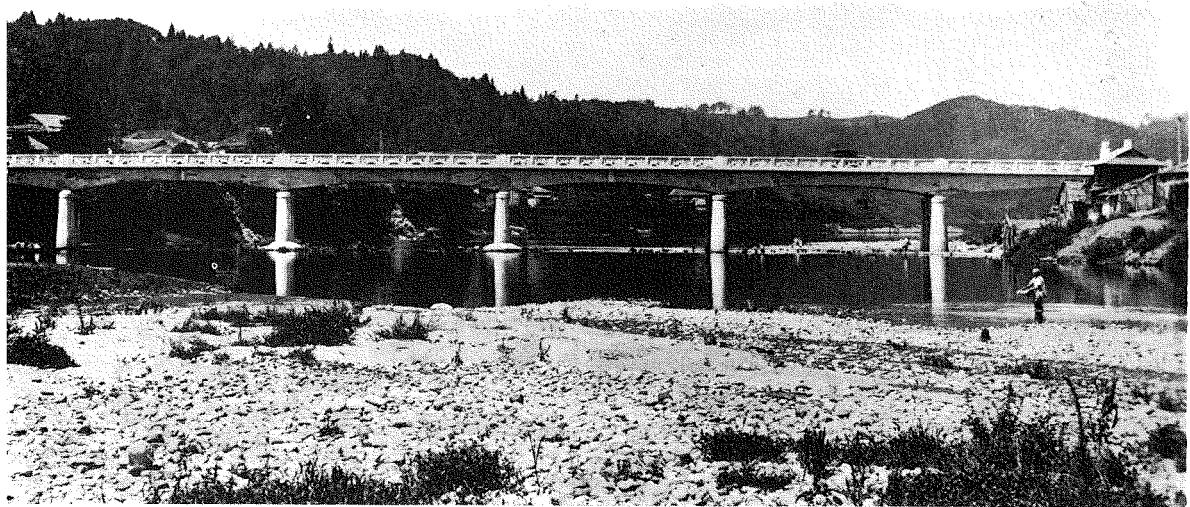
が架設の緊急を要するを認め昭和九年度農村振興土木事業として施行を決意せり。

橋型 ダルバー式鋼筋コンクリート丁桁橋  
橋長 132.80m 經間 6.0m 二連 20.0m 五連  
有効幅員 5.50m  
有効橋面積 730.40 平方メートル  
前後道路延長 46.10m  
總工費 76.449圓  
橋梁一平方メートル當 91.82圓

### 1、下部構造

橋臺二基、半重力式鋼筋コンクリート造にして左岸橋臺は軟岩中に据へ付け、右岸橋臺は基礎、地形杭上に築造せり。





橋脚六基、軸體は總てラーメン式鐵筋コンクリート造にして第一號橋脚は軟岩基礎、第二號、第五號、第六號橋脚は地形杭打基礎、第三號、第四號橋脚は井筒基礎にして何れも軟岩に到達せしめたり。

### 2、上部構造

總て鐵筋コンクリート造にして橋面は配合1:1.5:3のセメントコンクリート鋪装とし、エラスタイト、及びブロシアスファルトを以て伸縮圖地を設けたり。高欄は花崗擬石洗出仕上となし、親柱には合計八個照明設備を設けたり。

### 3、前後道路

總て鐵筋コンクリート擁壁を以て法仕上げをなせり。

## 工事概要

起工 昭和九年五月六日

竣工 昭和十年五月卅日

起工以來數度の水害を蒙り工事を阻まれる事數回、特に昭和九年七月廿七、八兩日にわたる水害は増水4.50m時あたかも第五號橋脚掘鑿完了直後の際にあり、掘鑿縫切内は完全に埋没し、井筒沈下用築島は破損し、支保工の歪曲も甚だしく、且つは材料の流失夥しく施工者をして全く失望せしめたり。

其後も2.00m内外の水害あり、築島、型枠の冒さるゝ事數度其の被害額實に8,000圓に及びたり。

本工事に於ける特長とも言ふ可きは寒中コンクリートにして、工期の關係上一日最低氣溫12°Cの日もコンクリート打を餘儀なくされたり。本工事に於ては温水を以てコンクリートを練り又骨材には凡て熱湯をかけ充分これを温めコンクリートの溫度を5°C前後に保ちたり。

尙コンクリート型枠外は蓮を以て蔽ひ、内部にて焚火をなし内部の氣温を3°—12°Cに保ち不寢番をおき5日間の保溫を保ちたり。

されどかかる冒險なる工事を繼續施工するは賢明の策にあらざるを以て昭和十年一月廿六日一先づ工事を中止し三月一日再び工事を開始其後順調に進捗して五月卅日竣工を告げたり。

### 使用せる主なる材料

セメント	3.816樽
砂	701立米
砂利	1,403立米
鐵筋	118.25噸
施工者	秋田縣
設計者	道路技手 近藤正雄
工事擔當者	同 八島忠